

# 市場から世界をみれば

ISG 情報システム株式会社 大谷淳一



ろうか。

魚を中心とした食生活するのは、事実である。

グロはどこへいってしま  
うのであろうか。

10年3月に中東のカタールで、ワシントン条約締約国会議が行われた。この会議は、マグロ問題を国民レベルで考えるきっかけとなった。北大西洋・地中海のタイセイヨウクロマグロに絶滅の恐れがあるとして、国際商取引の全面禁止を求める国が現れたのである。確

ここ数年、世界のマグ  
ロが話題となっている。  
乱獲され、個体数が激減  
しているというのだ。ワ  
シントン条約締約国会議  
は、クロマグロの全面禁  
漁を打ち出した。そして

対して、「肉食文化」界のマグロ生産高は、208万トンで日本の消費量は、58万トンである。日本以外で150万トン

議決には至らなかった  
が、数年後の持ち越しと  
いう形で決着をみた。

## 第4回「生鮮の世界」～マグロはどこへいってしま

とところで、マグロは本  
当に資源として枯渇する  
た。

かにタイセイヨウクロマ  
グロの数は目に見えて減  
少している。ここで2種  
類の意見がぶつかり合っ  
た。

当に資源として枯渇する  
た。

マグロの資源管理は国  
際機関（ICCAT）（大  
西洋マグロ類保存国際委  
員会）にまかせるべき  
だと主張する国々と、国  
際商取引を全面的に禁止  
すべきとする欧州を中心  
とする諸国とで、鋭く対  
立したのだ。

（つづく）

築地市場でマグロの競  
売（競り）が毎日この場  
面は正月の初市にも紹介  
され、マグロの値段が1  
億5千万円を超えたこと  
で話題にもなった。

これら日本の食文化に  
とつても切り離せないマ  
グロが枯渇（絶滅）する  
というのだ、いったいマ

【略歴】 1957年北  
海道美唄市生まれ。85年、  
食品管理、生鮮管理のシ  
ステムを開発する情報シ  
ステムを創業。荷受卸売  
業者や食品製造会社、仲  
卸業者向けのコンサル

は、何を意味するのであ  
立したのだ。

実態と、地中海に広が  
るマグロの養殖施設がな  
すべくとする欧州を中心  
とする諸国とで、鋭く対  
立したのだ。

卸業者向けのコンサル

1957年北  
海道美唄市生まれ。85年、  
食品管理、生鮮管理のシ  
ステムを開発する情報シ  
ステムを創業。荷受卸売  
業者や食品製造会社、仲  
卸業者向けのコンサル